

困った、何で?と思ったら

尼教組へTEL6481-1133

もしくは、
LINEで
お知らせ
ください。



新年度、チェックしてませんか？

コロナ対応も緩和され、子どもたちの笑顔が見られるようになりました。子どもたちだけでなく、大人の教職員も、新しい生活にわくわくしますね。そのわくわく感がずっと続くように、働き甲斐のある職場をつくりましょう。そのために、自分の学校の様子を確認してませんか。



① 勤務時間は、1日7時間45分です。

多くの学校が、朝8:15から16:45【途中に休憩45分(15+30分)】でしょう。(正規・フルタイム職員) 現実にはこれ以上の時間になっていることでしょう。会議や研修・出張などが勤務時間外に及ぶ場合は「勤務の割り振り対象」です。休みや時間休みに「割り振り」を使いましょう。

② 出退勤記録は、土日でも“ピツ”とします。

新年度は多忙のため、土日に出勤することも多いでしょう。そんな時も、ICカードで出退勤記録はつけます。出退勤記録には、長時間労働を改善するため、職員の在校時間を正しく把握する目的があります。よって、仕事に関わった時間をしっかり記録しましょう。

■IC出退勤の使い方(2022 市教委との確認事項)

- ・朝、家庭訪問等をしたとき勤務開始時間は手入力する。
- ・朝、年休や時差出勤などで遅れたときもICでピツとする。
- ・午後、出張等のときは後日に手入力する。
- ・土日に出勤したときもICで記録する。
- ・土日にクラブ等の対外試合や練習時は、後日に手入力。
- ・修学旅行、自然学校など泊を伴うときは、初日から最終日まで手入力。
- ◆ピツと退勤記録してから仕事するのは絶対だめ。
在校時間把握の主旨に反する。

③ 職員はみんな配置されていますか？

社会問題化している「教員不足」、多忙化の大きな要因にもなっています。

クラス数で定員は決まっていますが、兵庫型(新学習S)や特別支援学級の加配、7月までに産休や育休に入る予定の人のための臨任などは配置されていますか？新任研修の代替の人は？

今一度確かめてみましょう。(学校によって、いろいろな加配教員がいます。)

④ パワハラ、セクハラは大問題！

4月は転任、新任と新しい人たちとの出会いも多い分、何かとトラブル場面も多くあります。気持ちよく働き続けるために、ハラスメントを学校からなくしましょう。

もしもの時は、組合や関係機関に相談しましょう。

例えば、こんなことがパワハラに相当します。

- ①長時間立たせたまま叱り続ける。
- ②人格を否定するような言動を行う。
- ③他の職員や児童生徒等の前で指導力がないと言ったり、土下座をさせたりする。
- ④特定の職員を罵倒・侮辱するような内容の電子メール等を複数の職員宛てに送信する。
- ⑤他人に知られたくない職員本人や家族の個人情報と言いふらす…などなど。

兵庫県教育委員会 ハラスメントに関する苦情・相談

■総務課〔相談窓口〕

電話 078-341-7711 (内線 5615)

メール kyoi_direct@pref.hyogo.lg.jp

■教職員課〔相談窓口〕

電話 078-341-7711 (内線 5655)

メール kyosyokuin_direct@pref.hyogo.lg.jp

元気に楽しく働き続けるために、あなたも尼教組へ



戦争させない、9条壊すな！

5・3 兵庫 憲法集会

憲法はあなたの命と未来のサポーター

日時 2023年5月3日(水・祝) 14:00開会
(13:30~ミニコンサート)

場所 神戸・みなとのもり公園

規模 10,000人

Main speaker

松尾貴史 さん



Program

- 13:30 オープニング
カオリンズ
- 14:00 開会
音楽 カオリンズ
- 14:15 主催者あいさつ
- 14:25 来賓あいさつ
- 14:30 メインスピーカー
松尾貴史さん
- 15:00 スローガン採択
- 15:02 憲法アピール
- 15:05 開会



プロフィール

俳優、エッセイスト、折り紙作家、
カレー店・下北沢「般」若(バンニヤ)店主。
1960年、神戸市生まれ。大阪芸術大学デザイン学科卒
(グラフィックデザイン専攻)。
日本文藝家協会会員、日本ソムリエ協会名誉ソムリエ。
舞台「ザ・空気 ver.2 誰も書いてはならぬ」「鶴外の怪談」
で、読売演劇大賞優秀男優賞(2019年、2022年)、紀伊國
屋演劇賞個人賞(2022年)など受賞。連載に、毎日新聞
日曜版「ちょっと違和感」(文とイラストレーション)、
月刊 NUMERO TOKYO「松尾貴史が選ぶ映画」、danc yu web
「カレードスコープ」など。

武力で平和が 守れるなら 世界はとくに 平和です



会場では、『尼崎市
教職員組合』か『兵
庫教組』ののぼり旗
に集まってください。



※会場へは公共交通機関でお越しください

戦争させない、9条壊すな！総がかり行動兵庫県実行委員会(略称:総がかり行動兵庫)

連絡先: 中神戸法律事務所 TEL. 078-341-3332 FAX. 078-361-9990

e-mail: sougakarihयोग@gmail.com

教育予算をふやして

かがやけ! みんなのえがお

せんせい ふやそう!

どの学校も少人数学級に!

教育無償化!

どの子も安心して
楽しく学べる
学校に

「教育に穴があく」深刻な事態が全国で
~教職員の大幅増員を~

ネットでもすぐに署名できます!
こちらから⇒⇒



声を上げれば変えられる
~どの学校、どの学年でも少人数学級をただちに!
~教育無償化をすすめよう~

「えがお署名」(文科省への教育予算要求)は、
ネットでもOKです。ご協力をお願いします。

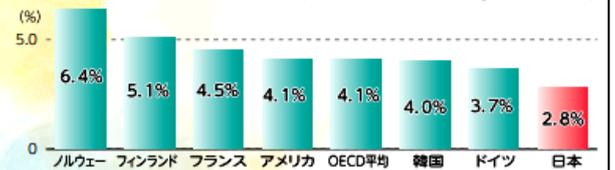
←署名の項目です

- ゆきとどいた教育をすすめるため、教職員定数改善計画を策定し、正規の教職員を大幅に増やすこと
- 教職員の時間外勤務の手当を支払うしくみを構築できるよう、予算を確保すること
- 20人学級を展望し、国の責任で幼稚園、小・中学校および高校の全学年で、ただちに少人数学級を実現すること
- 特別支援学級の編制標準を6人に改善すること
- 設置基準の既存校適用、国庫補助率の引き上げなどにより、特別支援学校の過大・過密の解消をはかること
- 私学の教育条件向上のため、経常費助成を増やすこと
- 教育の機会均等を保障するための条件整備をおこなうこと
 - 公私ともに学費の無償化を前進させること
 - 必要とするすべての高校生・大学生に給付奨学金を支給すること
 - 国の責任で就学援助制度を拡充すること
 - 給食の無償化がすすむよう、国の支援を強めること
- 東日本大震災・福島原発事故や自然災害などの被災地の子どもを守るため、学校と地域の復旧・復興をすすめること

日本の教育予算が国内総生産(GDP)に占める割合は、OECD
諸国の中でも最低レベルです。

●公財政教育支出の対GDP比(2019年)

(出典:OECD「図表で見る教育」2022年度版より)



軍拡予算を増やすよりも教育予算をひき上げて、全ての子ども
の“教育への権利”を保障してください。